



2021年12月☆24号



きゃんせ えびの通信

【発行元】えびの市移住・定住支援センター

「きゃんせ えびの通信」をご覧いただきありがとうございます。
早いもので今年も1年が終わろうとしています。歳を重ねるたびに1年の経過が早い気がします。
年末の忙しい時期ではありますが、健康管理には十分留意され、新しい年を迎えましょう。

当センターの2ヶ月間の問い合わせ件数は、前年比1.5倍増、
うち市外からは1.3倍と依然高い件数が続いています。

今回の通信では、移住・定住支援策と空き家バンクへ登録されている「空き家」物件の一部を紹介します。

また、裏面では移住（Uターン）し、ヘアスタイリストとして
開業された女性を「移住者インタビュー」で紹介していますので
ご覧ください。

【2021年9月～10月】

- センター利用の状況
問い合わせ件数・・・377件
移住者数・・・6世帯（12人）
- 空き家バンクの新規登録状況
空き家登録数・・・6件
空き地登録数・・・3件
利用希望者登録数・・・28人

移住・定住支援策のご紹介

◆ お試し滞在助成金

えびの市へ移住を目的として住居又は仕事を探す活動等を行うため、市内の宿泊施設（旅館業法の営業許可の適用を受ける施設に限る）に宿泊した場合の宿泊料及びレンタカー借上料の一部を助成します。

【助成金額】① 宿泊料：1泊宿泊料の1/2以内とし、最大10泊分までを助成

※1泊あたり3,000円を上限とする。 ※同行者は1人分を助成する。

② 借上料：レンタカー借上料の1/2以内を助成 ※上限を30,000円とする。

【助成回数】年度3回まで

◆ 新婚世帯家賃助成金

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯（婚姻日から1年以内の世帯）に対し、家賃の一部を助成します。

【助成金額】実質家賃負担額（毎月の家賃から住宅手当を除いた額）の1/2以内（上限月額10,000円）

※夫婦とも市外からの転入の場合は上限月額14,000円 ※夫婦いずれか一方が市外からの転入の場合は上限月額12,000円

【助成期限】最長36月間（3年間）

空 家 情 報

No.198<末永>

希望条件：売却 100万円(要相談) 間取り：5K
床面積：105.86㎡ 敷地面積：640.5㎡
駐車場：車庫無3台 農地付（約273㎡）



No.202<栗下>

希望条件：売却 308万円(要相談)
間取り：5DK 床面積：138.93㎡
敷地面積：343.64㎡ 駐車場：車庫有2台



空き家バンク登録や、移住についての相談など、

お気軽にお問い合わせください♪

えびの市移住・定住支援センター ☎ 0984-27-3242



移住者インタビュー



ありしま いずみ

有島 泉 さん 2016年2月 Uターン

前居住地：鹿児島市（えびの市出身）

職 業：moka hair 経営
（ヘアスタイリスト）

家族構成：夫婦 子ども2人 愛猫2匹

四季折々の音や色を感じられる自然豊かな
えびのは、子育て中の方にもおススメです！

■ **移住のきっかけは？** 自分の生まれ育った場所で子育てをしたい、地元で美容室をしたい！

高校を卒業しえびの市を離れましたが、いつか親元に帰り地元で美容室を開業したいと思っていました。

結婚し子どもができ、えびの市で子育てをしたい、自分の生まれ育った地元の小学校に通わせたい、と思ったのがUターンのきっかけです。

■ **移住をするにあたり、心配だったことは？** 子どもたちが新しい場所に慣れるかが心配でした

子どもたちが、新しい家、保育園、地域に慣れるかが心配でした。

実際は、子どもは環境に柔軟性があるということと、周りの方とのお付き合いも増えたことで、打ち解けていくことができました。

■ **現在、どのような暮らしを？** 美容室を開業し、子育てと両立して頑張っています！

美容室を開業し、仕事と子育てを両立しながら頑張っています。
あと、週一回のミニバレーも楽しみのひとつです。

■ **これまでの暮らしと変わったことは？** 自分の時間が作れるようになった

えびのにUターンした当初は、子どもたちが小さかったこともあり、毎日バタバタしていましたが、今はちょっと時間にゆとりが生まれ、自分の時間も作るできるようになりました。

■ **移住して良かったこと、大変だったことは？** 1からのスタートに少し不安

生まれ育った場所ではありますが、全てにおいて1からのスタートに少し不安はありました。
それでも、自然の中で子育てでできること、自分のペースで仕事ができること、両親のそばに居られること、色々な人たちと出会えた事は、とても良かったと感じています。

■ **“えびの”の魅力は？** 自然！季節感！人が優しい！

四季折々の色や音を、子どもたちに見せてあげられ、感じてもらうことができるところが魅力だと思います。

それと、ご近所付き合いなどで、気にかけて声をかけてもらえ、人が優しいと感じています。

■ **“えびの”へ移住を考える人に一言** 子育てをされる方にもおススメです！

えびのは、鹿児島市・宮崎市・熊本市など、アクセスが良く、家族と公園や温泉に行ったり、ドライブを楽しめる場所です。自然豊かな場所なので、子どもの心も豊かに成長できると思います。

ちゃんせえびの
ホームページ



えびの市移住・定住支援センター

〒889-4292

えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階

電話 0984-27-3242

メールアドレス ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

フェイスブック
ページ

